公表 事業所における自己評価総括表(児童発達支援)

○事業所名	Atelierみるく			
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 15日 ~			令和 7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	令和	7年 1月 15日	~	令和 7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和	7 年 3月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	屋内外に活動の場がある。	・目的に合わせて場所を使用しているため、 利用者の中での切り替えがスムーズに行えている。	その日の気分で屋外に出ることが出来ない 児童は屋内での活動で切り替えが出来た後に、 屋外の活動に合流する。
2	畑や井戸がある。	・作物を種から育てて収穫まで行うことで、季節を感じ、日頃食べている野菜や花の成長に関心を持ち、さらに昆虫の自然界での働きにも興味を持つことが出来ている。 ・今では見られない井戸の水を組んで畑に活用している。	畑の収穫から、さらに調理をおこない、実際に 自分たちで作ったものを食べる工程まで体験 する。
3	身体に良い自然な素材を活用している。	藍や茜で染めた布や収穫した数珠玉を用いて、 各利用者が自分でお手玉を制作している。 藍染の体験も行っている。	更にお手玉袋の制作も行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物の構造	入口がバリアフリーではなく、段差がある。	手すりの設置が必要
2			
3			